

2021年度文化学部AO入試について

本学は、高大接続改革について「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告」を踏まえ、2021年度AO入試について、文化学部は次のとおり選考方法等を変更し、実施しますのでお知らせします。

なお、詳細については、「入学試験要項（特色入試）」（2020年6月発行予定）に掲載することを予定しています。

記

1. 変更点

- ・「特に定めている出願要件」をなくします。
- ・出願書類から「成果報告書（中間経過報告書）」をなくします。
- ・1次選考について、従来の「書類審査」に加え「One Day セミナー（模擬講義と記述式テスト）」を実施します。
- ・2次選考について、従来の「個人面接」に加え「プレゼンテーションおよび質疑応答」を実施します。

2. 実施概要

○出願書類

- ・写真
- ・調査書
- ・志望理由書

以下の点についてすべて記述してください。（1,600～2,000字程度）

- ①出願に至った動機
- ②入学後に学びたい研究テーマ
- ③これまでの活動と②の研究テーマとの関わり
- ④卒業後の展望

- ・自らの成果や実績を証明できる添付資料（任意提出）
志望理由書の③「これまでの活動」を証明する資料

○選考方法

1次選考

書類審査+One Day セミナー

One Day セミナーは、文化学部の教員による約50分間の模擬講義（セミナー）を実施し、その後、講義内容の理解度を試すため、記述式テスト（60分）を行います。入学後、授業についていくことができる力（理解力・姿勢）があるかをみます。

One Day セミナーでの記述式テストおよび出願書類との総合判定により、1次選考の合否を

決定します。

2次選考

プレゼンテーション（10分）＋質疑応答・個人面接（20分）

プレゼンテーションは、あなたが興味・関心をもって調べてまとめた、京都または世界の文化（歴史、思想、文学・芸術または地域の文化）に関する研究発表を行っていただきます。その後、プレゼンテーションに関する質疑応答および個人面接を実施します。プレゼンテーションおよび質疑応答・個人面接は学科毎に実施し、主体的な学びの基礎ができているか、コミュニケーション力があるかをみます。

1次選考結果との総合判定により、最終合否を決定します。

以 上